

(参考様式)

伊賀市元気な地域づくり計画書 改善計画

平成20年7月30日作成

計画主体名	都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	実施した施策の概要		
					実施期間	事業内容(メニュー)	事業量
伊賀市	三重県	伊賀市	伊賀市地区	平成17~19年度	平成17年度	ワークショップ活動 研修会 5回 会議 10回 パンフレットの作成	

1 元気な地域づくり計画の目標

テーマ	伊賀流里山づくりを推進する地域連携システムの構築
目標1: 地域内住民にグリーンツーリズム・エコツーリズムへの理解を深めるための啓発活動	
目標2: 活動拠点の整備	
目標3: 交流事業・体験事業の展開	
上記目標に対する達成状況	
目標1: 地域内住民にグリーンツーリズム・エコツーリズムへの理解を深めるための啓発活動を推進した。	
目標2: 活動拠点の再整備の実施。	
目標3: 交流事業・体験事業を展開した。	

目標が達成がされなかった要因

--

目標達成に向けた方策

目標達成年度	年度
全体計画	※ 目標達成年度までの改善に向けての体制整備や総体的な取組方策を記載(全体計画及び年度別計画)

2 目標を定量化する指標

	成果指標	計画策定時				計画満了時			達成率 (B/A)	指標が達成がされなかった 要因
		成果 目標 (A)	基準値	目標値	目標年度	満了時 成 果 (B)	実績値	算定根拠		
必 須	都市農山漁村交流施設等における滞在者数（宿泊者数を除く）の増加率	106% 6.28%	1,035,000	1,100,000	H19	98% 4.43%	1,080,898	伊賀上野観光協会の入込客数による。	92% 70.54%	情報が浸透しなかった。
	農家民宿及び公設の宿泊施設における宿泊者数の増加率	— 皆増 (69,736)	0	69,736	H19	59% 皆増 (41,391)	41,391	モクモク手づくりファームの宿泊施設の利用者数による。	59.35%	宿泊施設が平成17年度途中にオープンとなり、ホームページ、チラシ等の配付、都市部でのイベントと連携したPR活動等を行ったが、情報の浸透に時間がかかった。 また、宿泊施設での体験メニュースタッフの育成が若干遅れたこと、体験メニューの企画・作成にも精力的に行ったが、ニーズを的確に把握できなかった。
選 択										

成果目標：計画を策定した時点での成果指標（目標増減（増減率等））

基準値：計画を策定した時点で基準とした値

目標値：計画を策定した時点で目標とした値

算定根拠：出来るだけ詳細に記載の上、参考としてバック資料を添付

達成率：計画を策定した時点での成果と比較した値（下2桁）

指標達成に向けた方策

指標名	都市農山漁村交流施設等における滞在者数（宿泊者数を除く）の増加率
指標達成年度	21年度
全体計画	<p>ホームページでの情報発信・チラシの配布や県内外で開催される関連イベントに参加してのPR活動など、地域・関係団体等と連携した情報発信を行う。</p> <p>また、年間を通して伊賀各地域の特色を活かした都市部と農村部が農業体験等の交流を深めようと取組む地区がでてきていることから、更に取り組が向上することや取組が維持されるように支援・助言を行いこと、更に当該地域をモデルとして、他の関心の高い地域への啓発を行うことを通じて交流にとり組む地域を増やしていき、受け入れ態勢が整備された地域を対象に随時交流ルートなどを増やしていくことで、多様なニーズに応えることができるため、入り込み客数の増加が見込まれる。</p> <p>以上から、今後は新たなニーズに対応し、入り込み客数の増加を図っていくことで目標達成する。</p>
年度計画 (H20)	ホームページや新聞折込等での情報発信・チラシ等の配布や県内外で開催される関連イベントに参加してのPR活動など地域、関係団体等と連携した情報発信を行い、伊賀地域の特色を活かした都市住民と農村が農業体験等の交流を深めようと取組む地区の受入体制の準備。
年度計画 (H21)	ホームページや新聞折込等での情報発信・チラシ等の配布や県内外で開催される関連イベントに参加してのPR活動など地域、関係団体等と連携した情報発信を行い、伊賀地域の特色を活かした都市住民と農村が農業体験等で交流を深めようと取組む地区への受け入れ。

指標達成に向けた方策

指標名	農家民宿及び公設の宿泊施設における宿泊者数の増加率
指標達成年度	21年度
全体計画	<p>平成17年度途中に宿泊施設が、オープンのため当初情報の浸透に時間がかかったが、宿泊者数は年々着実に増加しているため、更にホームページでの情報発信、チラシ等の配布、情報誌やイベントを活用したPR活動などを積極的に行う。スタッフには、内部研修と先進地視察を通じて育成し、ニーズの把握のためアンケートを実施する。また、宿泊と農業体験等の体験メニューをセットにしたプランなどの再検討や学校との連携を図る。</p>
年度計画 (H20)	地域と連携し、ホームページでの情報発信の強化、チラシ等の配布、情報誌やイベントを活用したPR活動を随時行い、新たなメニュー・プランの検討。
(H21)	地域と連携し、ホームページでの情報発信の強化、チラシ等の配布、情報誌やイベントを活用したPR活動を随時行い、新たなメニュー・プランの実施。

3 目標・指標の達成に向けた方策の各年度実績（改善計画策定した翌年度以降、目標・指標達成予定年度まで毎年度作成）

（1）元気な地域づくり計画の目標

本年度実施予定方策	達成済み
本年度実績及び成果	達成済み
所見 (達成見込み等)	達成済み

（2）目標を定量化する指標

本年度実施予定方策	ホームページ、チラシ等の配付、都市部でのイベントと連携したPR活動等を継続して行う。 体験メニューの企画・作成も精力的に行う。
本年度実績及び成果	実績値（滞在者数）H22:1,199,923（増加率109%）、成果（B）H22:15.93%、達成率（B/A）253.66%（県観光交流室資料による） 実績値（宿泊者数）H22:50,134、成果（B）H22:50,134（皆増）、達成率（B/A）71.89%（モクモク手づくりファームと阿山ふるさとの森の宿泊者計）
所見 (達成見込み等)	ホームページ、チラシ等の配付、都市部でのイベントと連携したPR活動等を継続して行った結果、一定の宿泊者数増となった。 交通網の整備により日帰り志向も強くなっていることも加わり、ニーズを的確に把握しきれず、宿泊者数は増加が頭打ちの状態となっている。今後は、宿泊と農業体験等の体験メニューをセットにしたプランなどの再検討や学校との連携を図っていく。